

# 高次脳機能障害

脳の損傷によって、ちょっと変わった行動が現れるようになったら……

## 高次脳機能障害とは……

病気や怪我などで、脳に損傷を受け、言語・思考・記憶・行為・学習・注意に障害が起こってしまった状態を言います。この障害は、その人の行動に現れるので見えざる障害といわれています。

## ・症状の特徴

高次脳機能障害の症状は一見して認識することが困難であり、「人が変わった」「怠けものになった」などの誤解を受けるケースもあり、下記のような特徴が挙げられます。

- 1・症状が不規則
- 2・症状が複雑
- 3・症状が不安定
- 4・外見から症状が見えにくい

## ・障害の種類

### 失語症

失語症の項目を参照。

### 失認症

ある感覚(視覚・聴覚・触覚等)を介して、対象物を認知することの障害です。

### 失行症

運動執行器官に異常がないのに目的に沿って、運動を遂行できない状態です。

### 記憶障害

新しい経験が保存され、その経験が後になって意識や行為の中に再生されることの障害です。

## 注意障害

ぼんやりしていて、何かをするとミスばかりする。二つのことを同時にしようとすると混乱します。

## 遂行機能障害

自分で計画を立てて物事を実行することができない。人に指示してもらわないと何も出来ない。行き当たりばったりの行動をします。

## 社会的行動障害

依存性・退行、欲求コントロール低下、感情コントロール低下、対人技能劣、固執性、意欲・発動性の低下、抑うつなどを指します。

## ・対応と接し方

個々の症状をよく理解し、その症状に見合った対応と接し方が必要です。